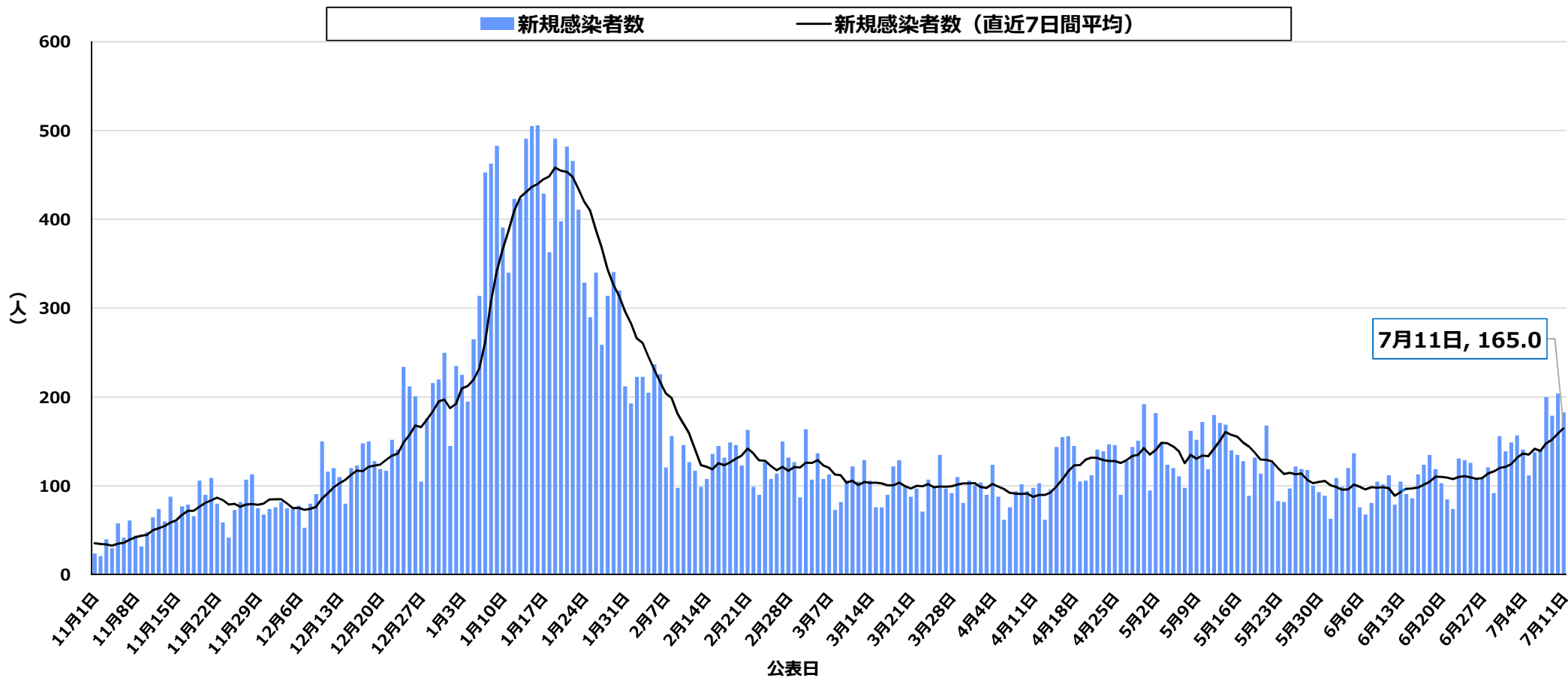


第1回  
新型コロナウイルス感染症の  
感染動向の推移を評価する打合せ会  
資料

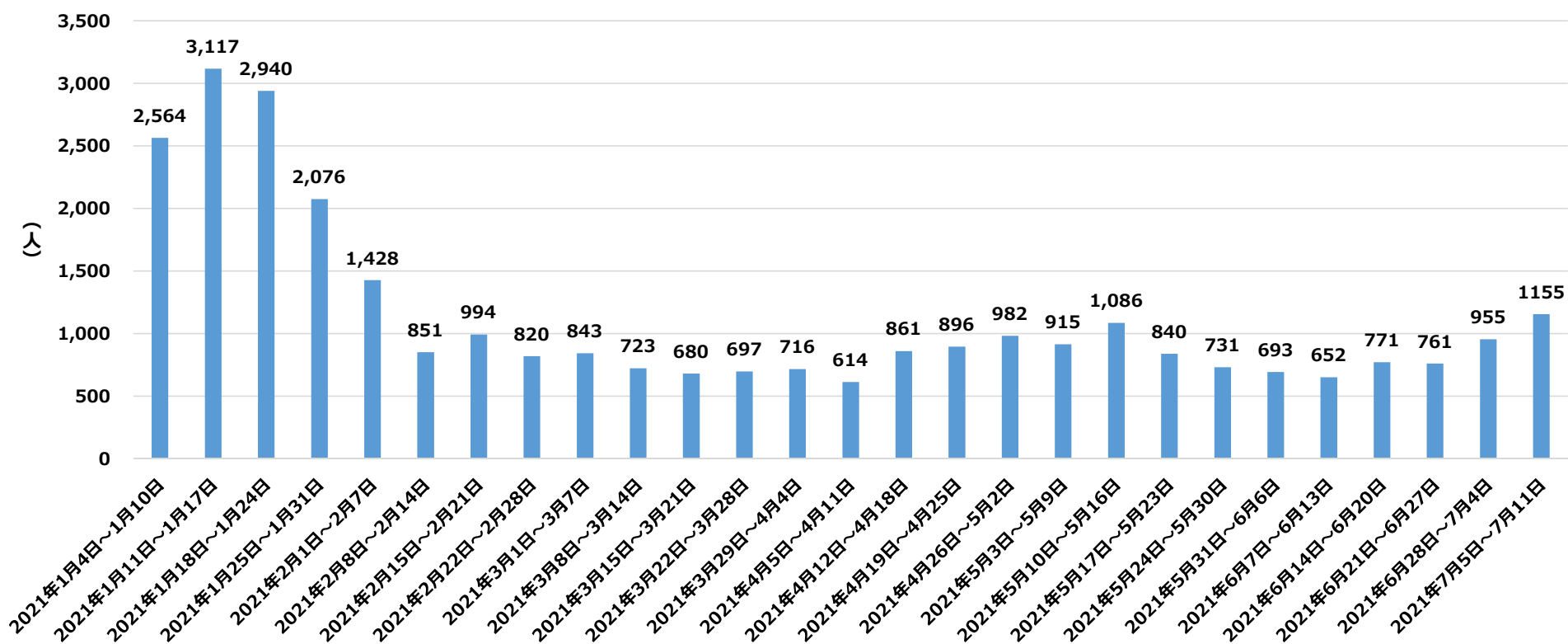
# 新型コロナウイルス感染症の発生動向

# 新規感染者数動向



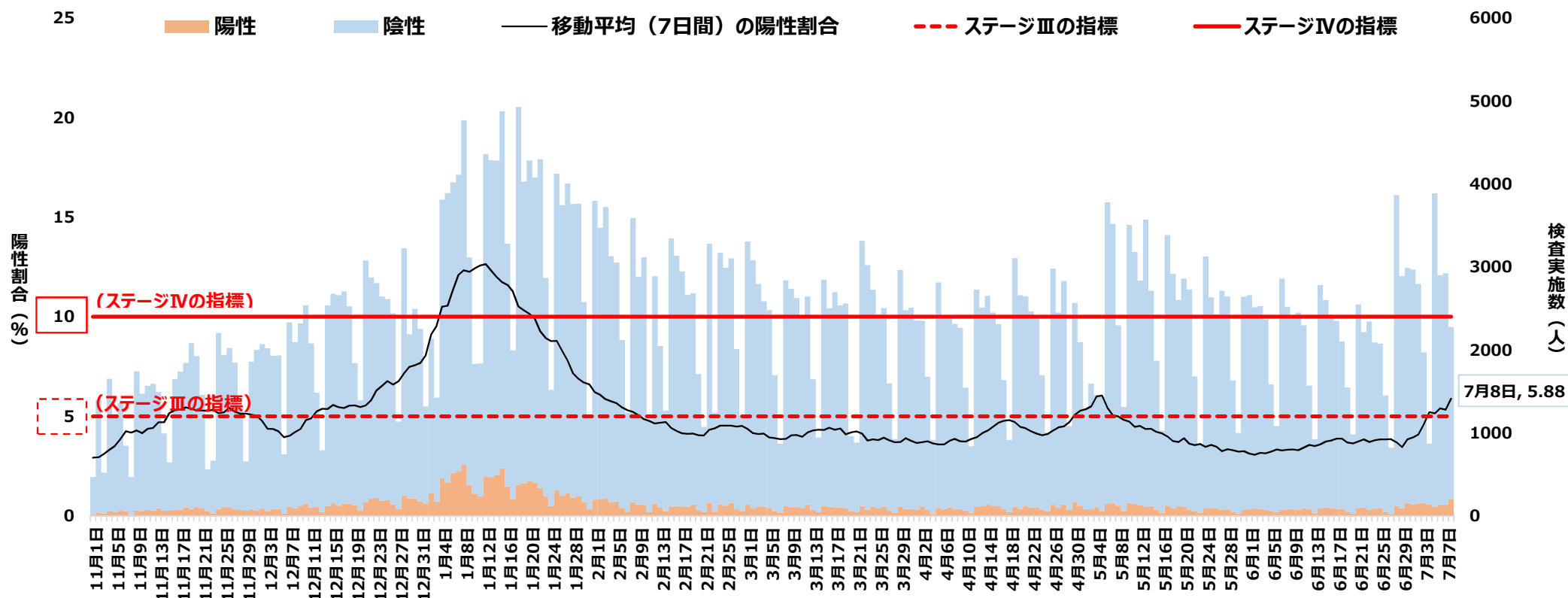
<公表日ベース 7日間移動平均 7月11日発表分まで>

# 1週間の感染者発生推移



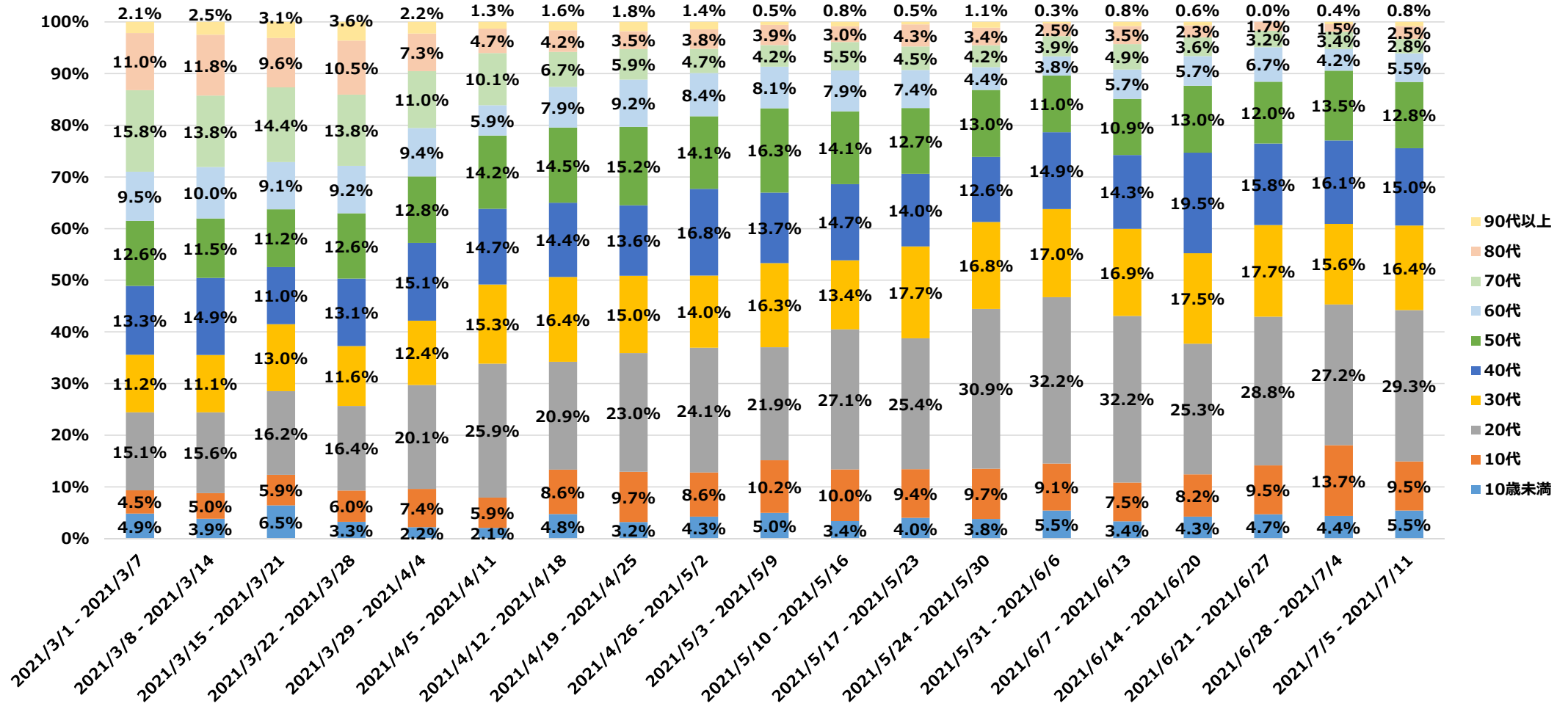
<公表日ベース 7月11日発表分まで>

# PCR検査の陽性割合（7月8日時点）



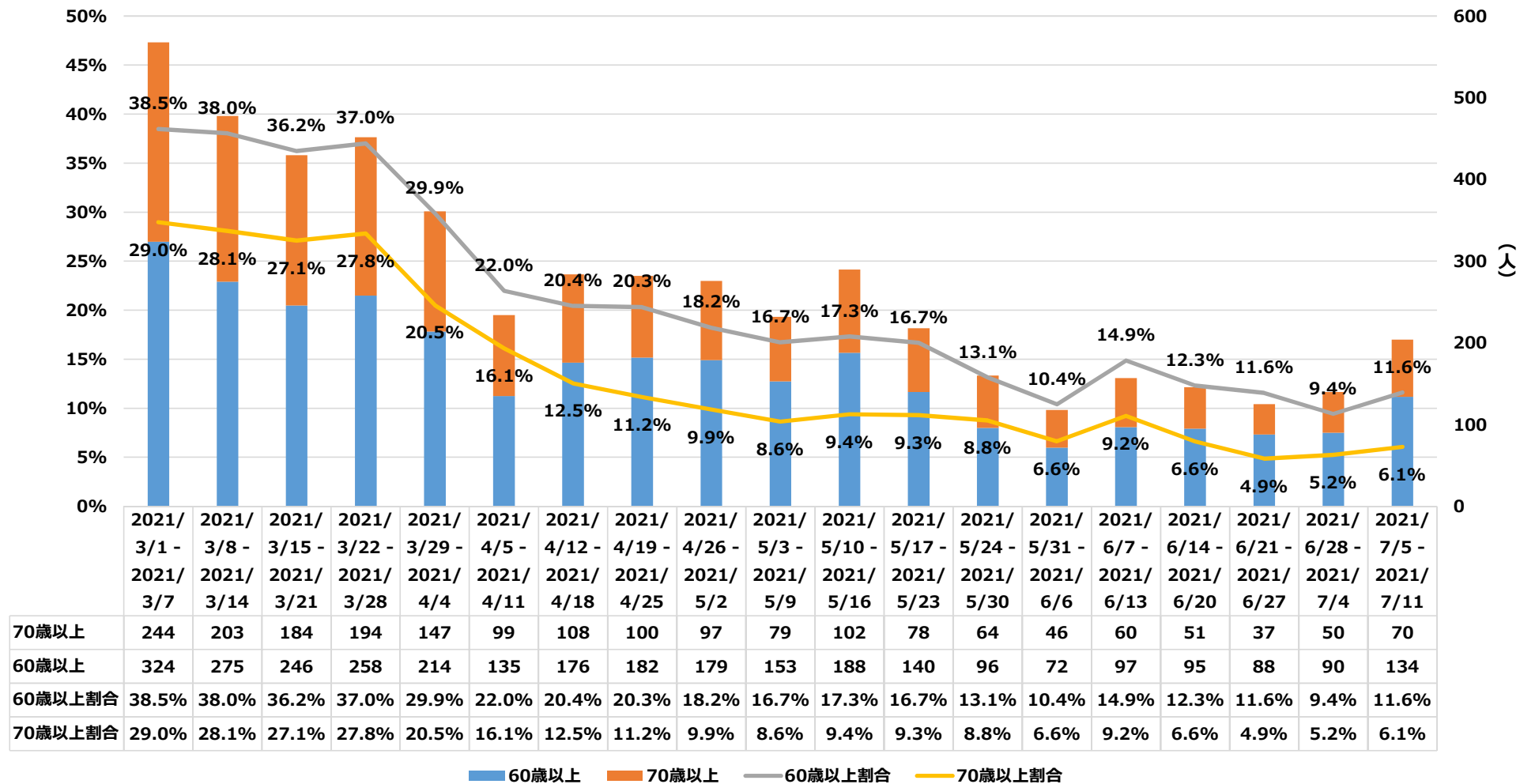
・県衛生研究所、県保健所、千葉市、船橋市、柏市、医療機関及び民間検査機関実施分（速報値のため後日修正可能性あり）  
 ・PCR検査及び抗原検査の結果含む  
 ・国依頼検査、陰性化確認検査除く  
 ・陽性割合＝陽性者数の移動平均 / （陽性者数＋陰性者数）の移動平均

# 新規感染者年代別割合推移



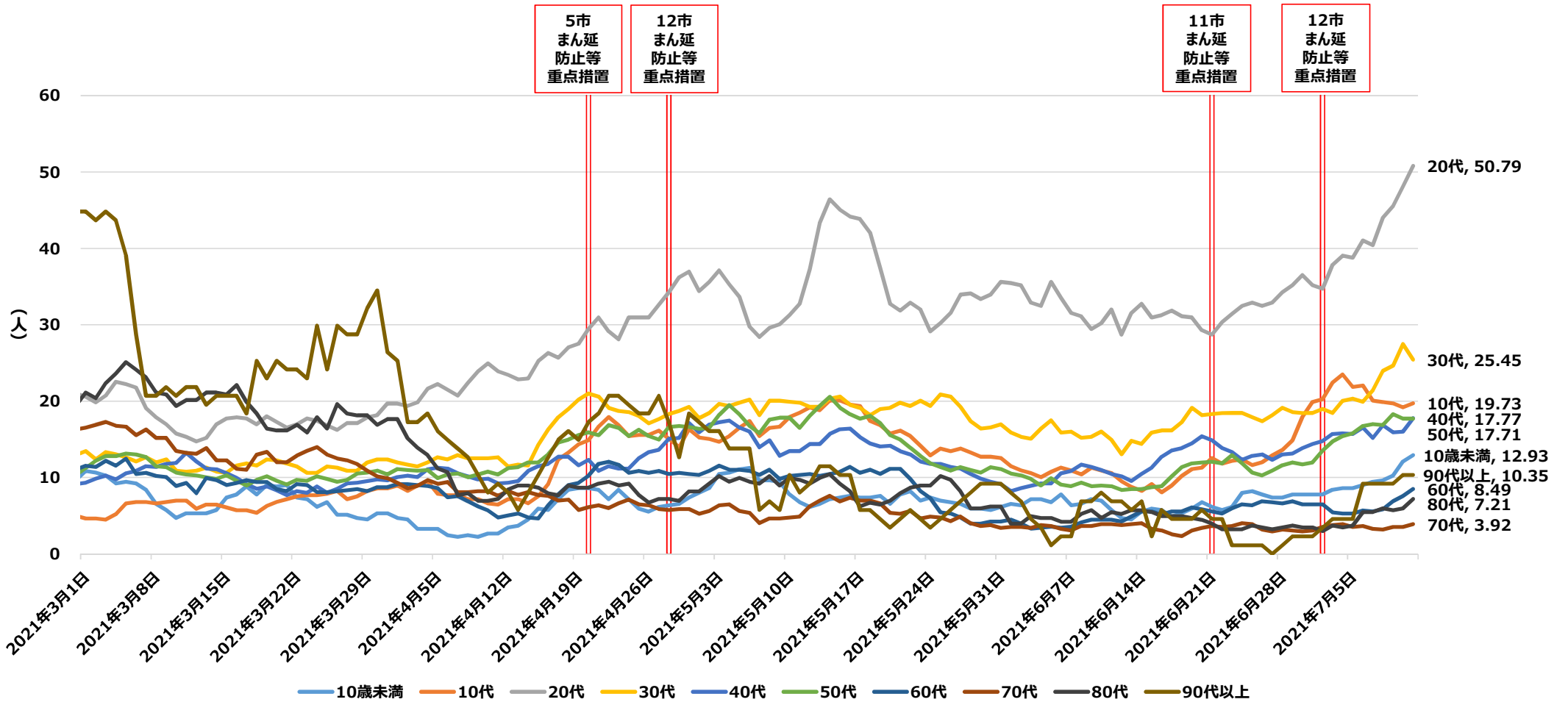
＜公表日ベース 7月11日発表分まで＞

# 新規感染者 60歳以上の割合



<公表日ベース 7月11日発表分まで>

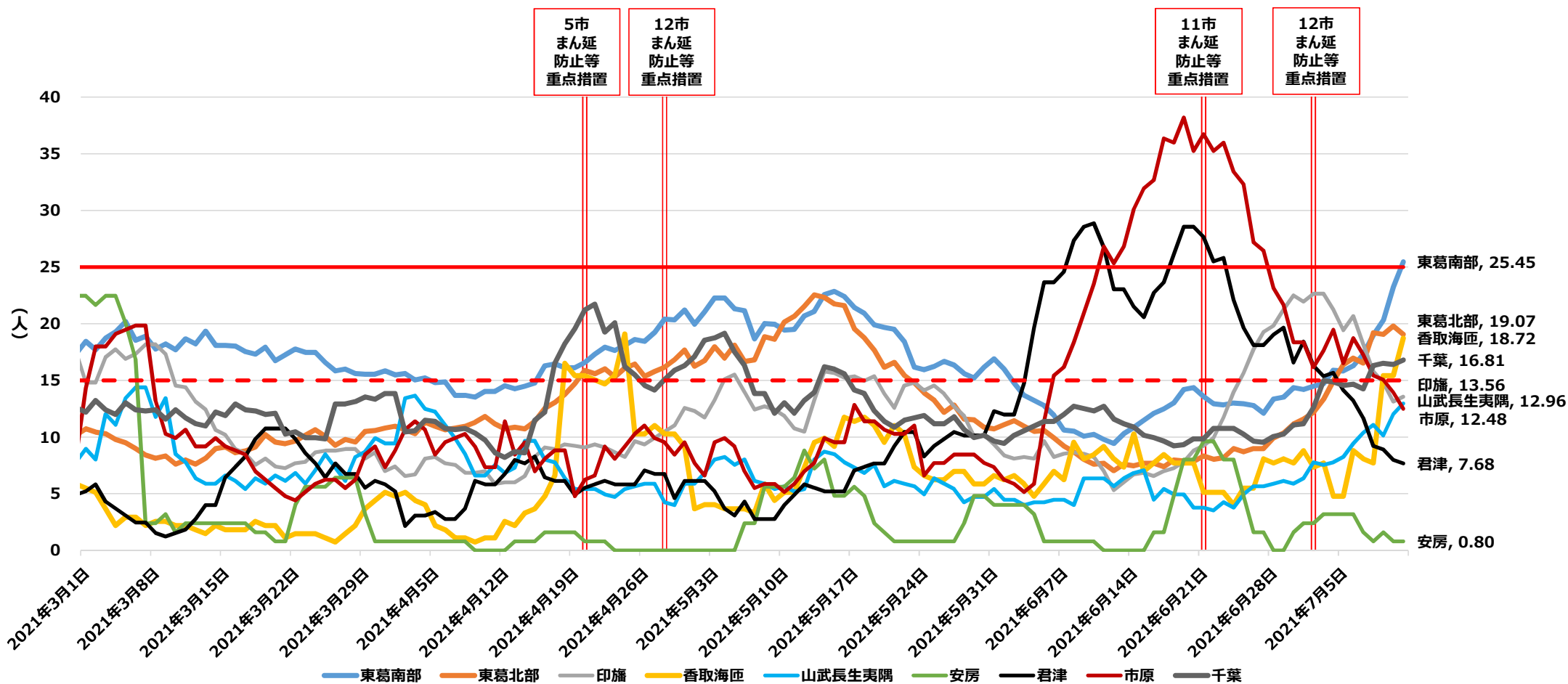
# 人口10万人あたり 年代別 新規感染者数推移



〈公表日ベース 7日間合計値 人口は令和2年4月1日（千葉県年齢別・町丁字別人口） 7月11日発表分まで〉 8

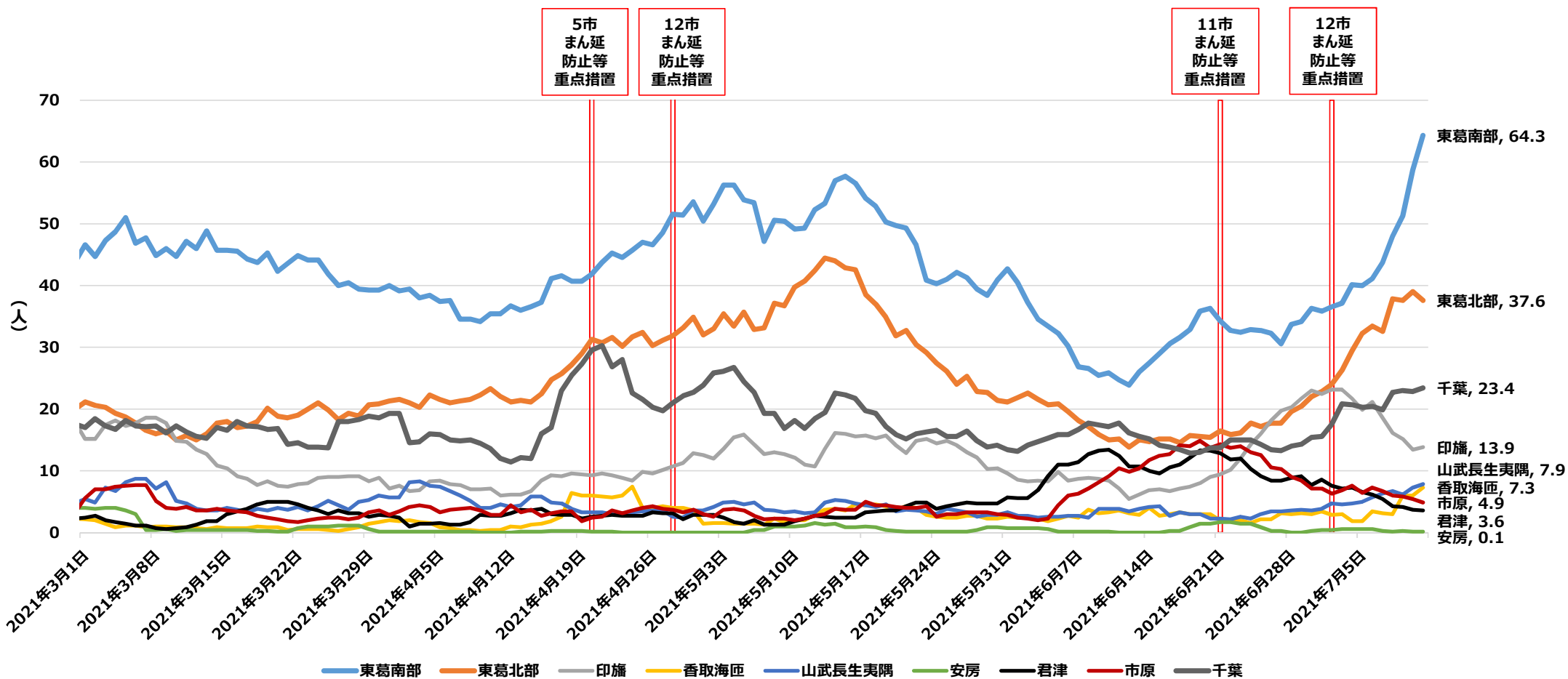


# 人口10万人あたり 医療圏別 新規感染者数推移



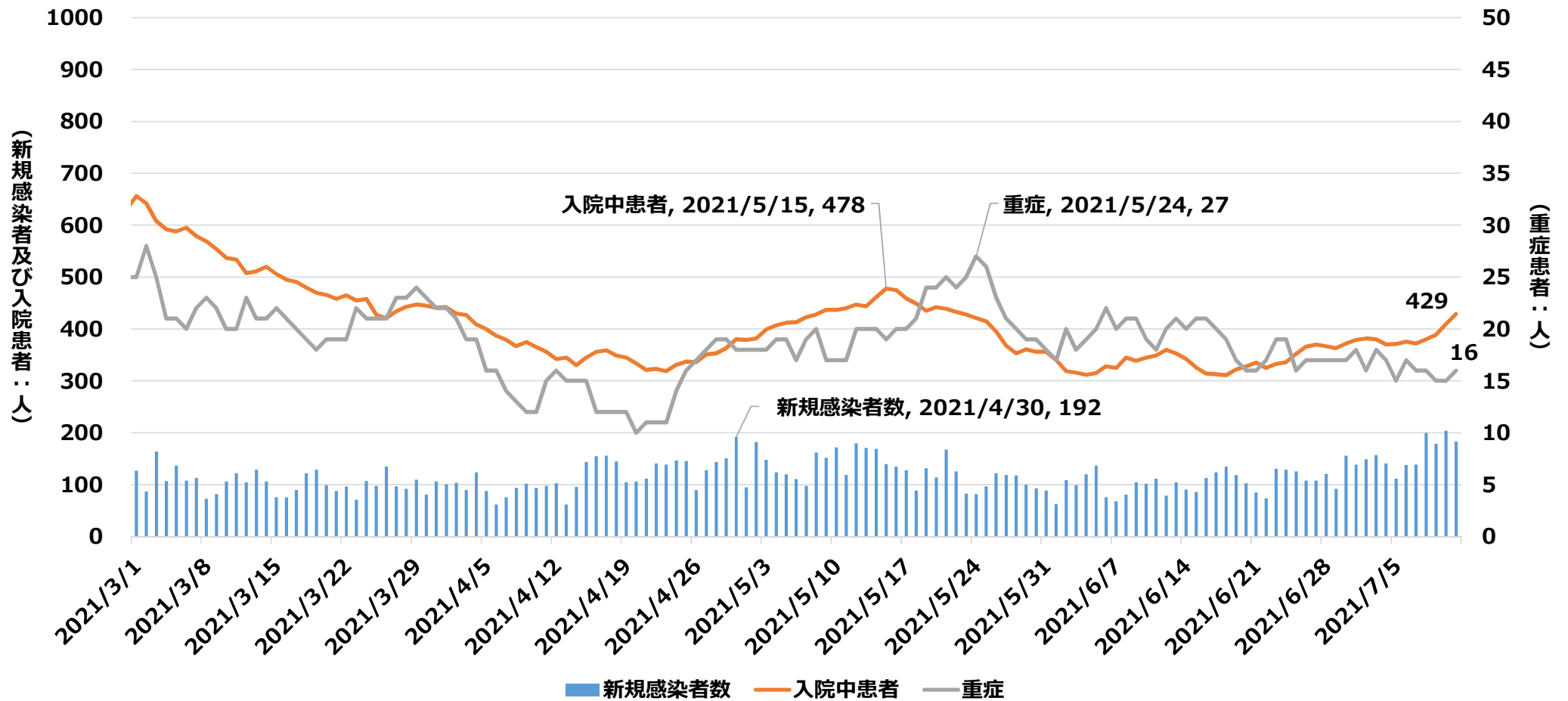
〈公表日ベース 7日間合計値 人口は平成30年1月1日推計値 7月11日発表分まで〉

# 医療圏別 新規感染者数推移



<公表日ベース 7月11日発表分まで>

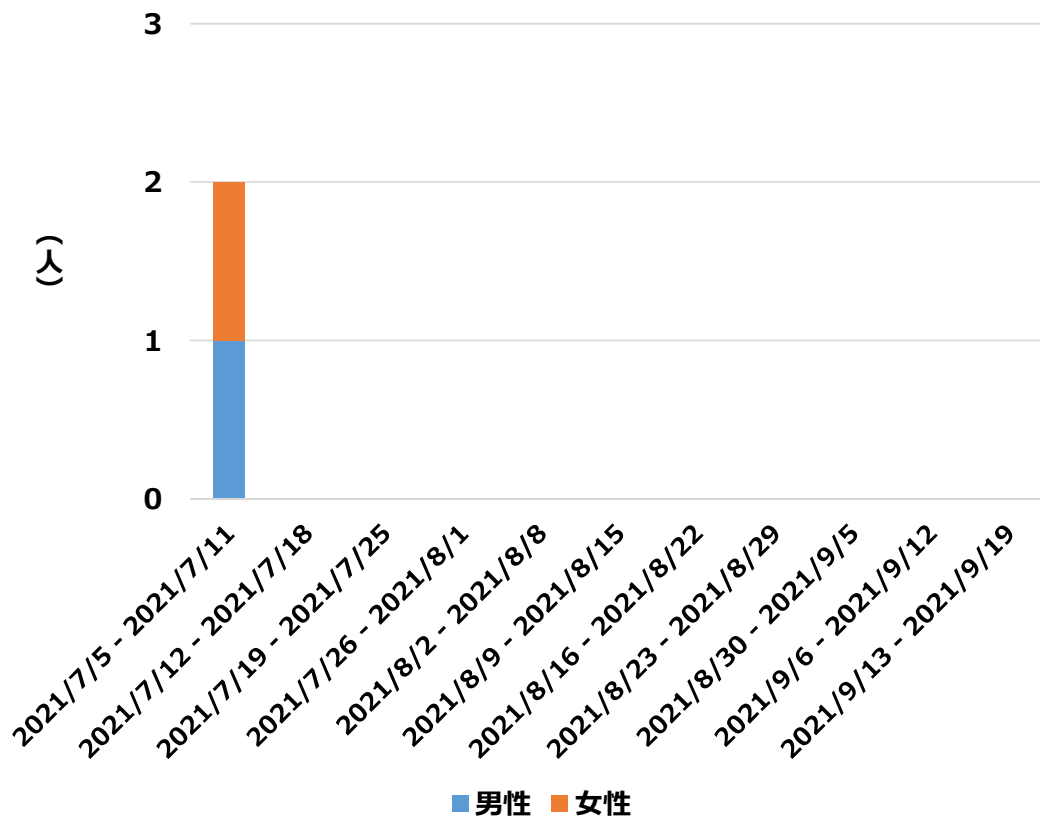
# 新規感染者数、入院患者数及び重症者の推移



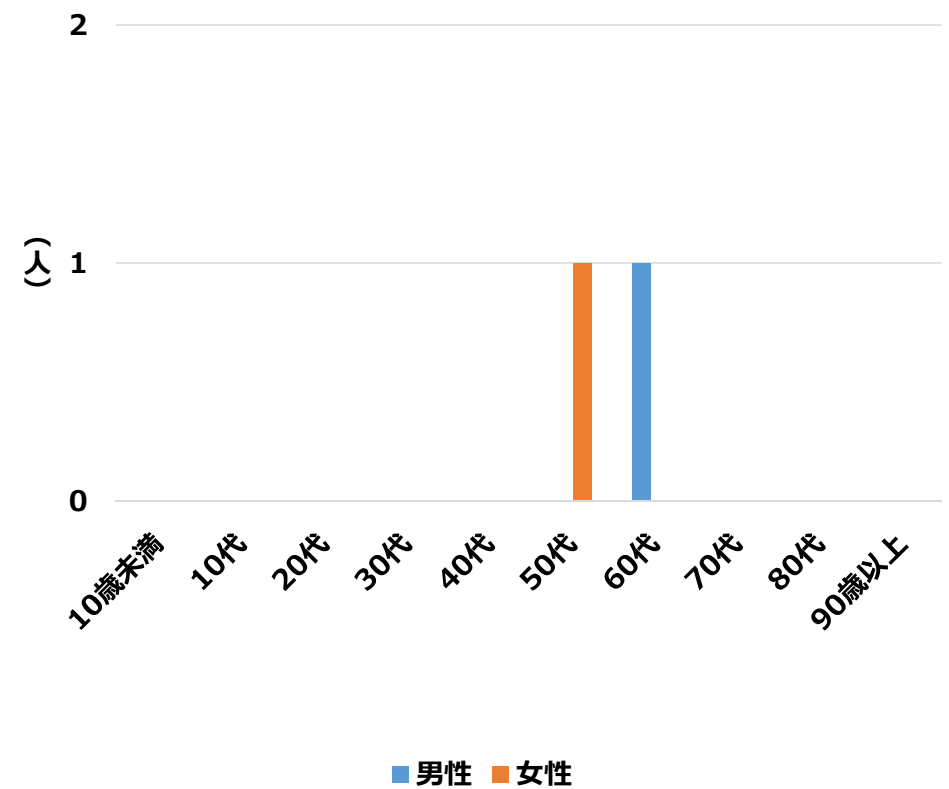
<公表日ベース 7月11日発表分まで>

# 年代別 新規重症患者

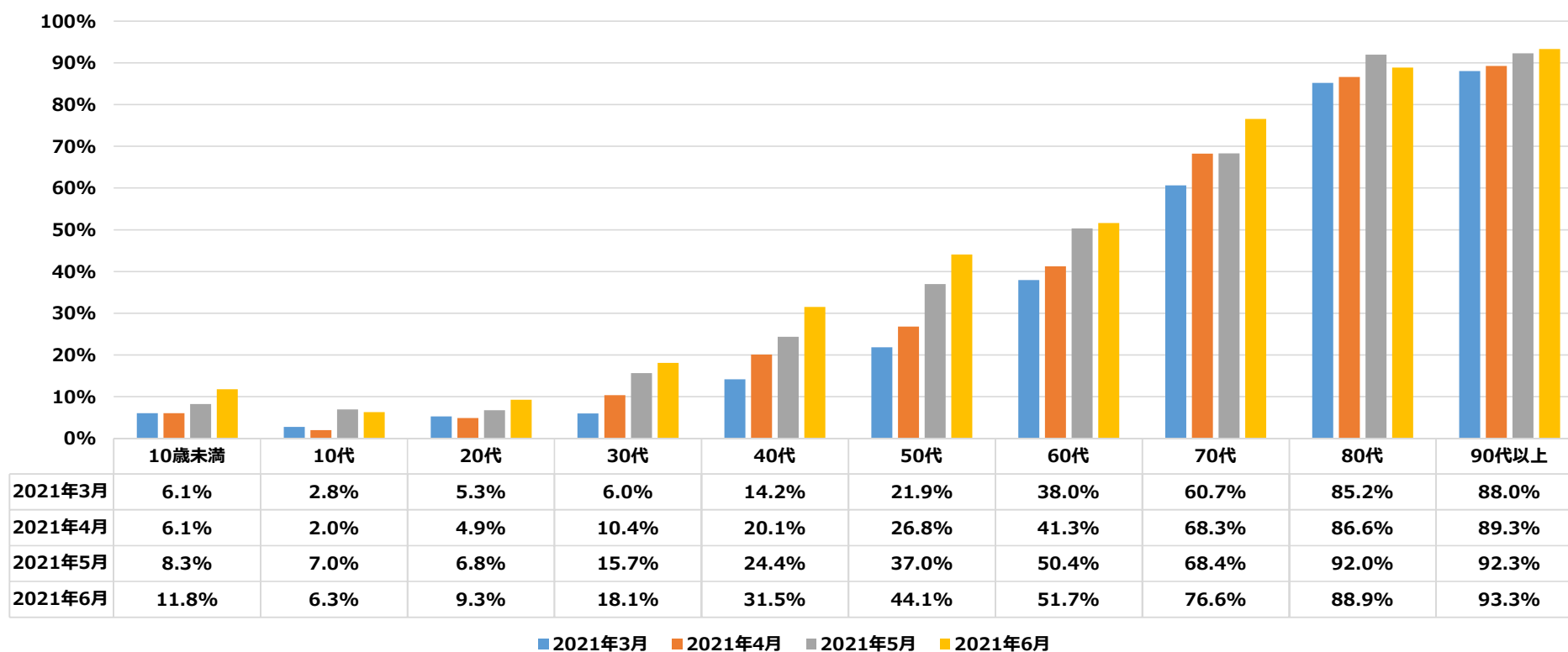
## 新規重症患者の発生推移



## 期間中累積重症患者



# 入院率推移（2021年3月～6月診断例）

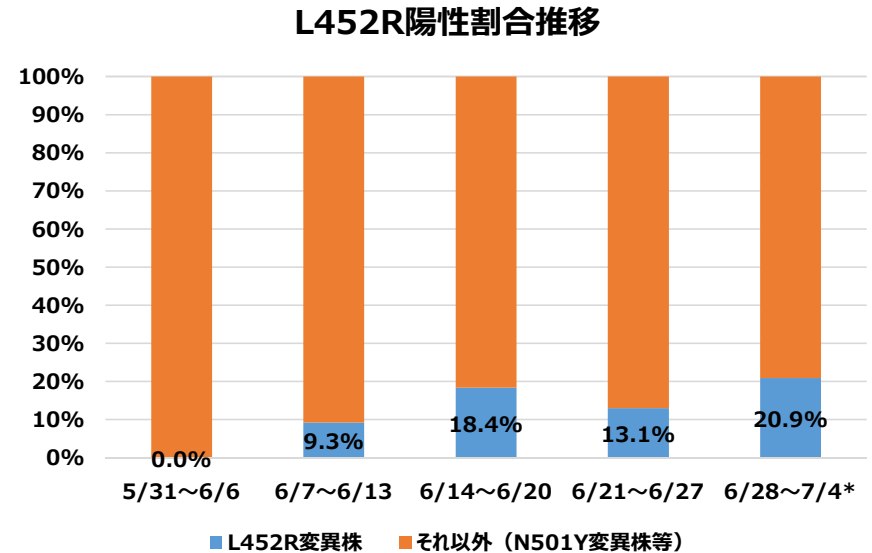
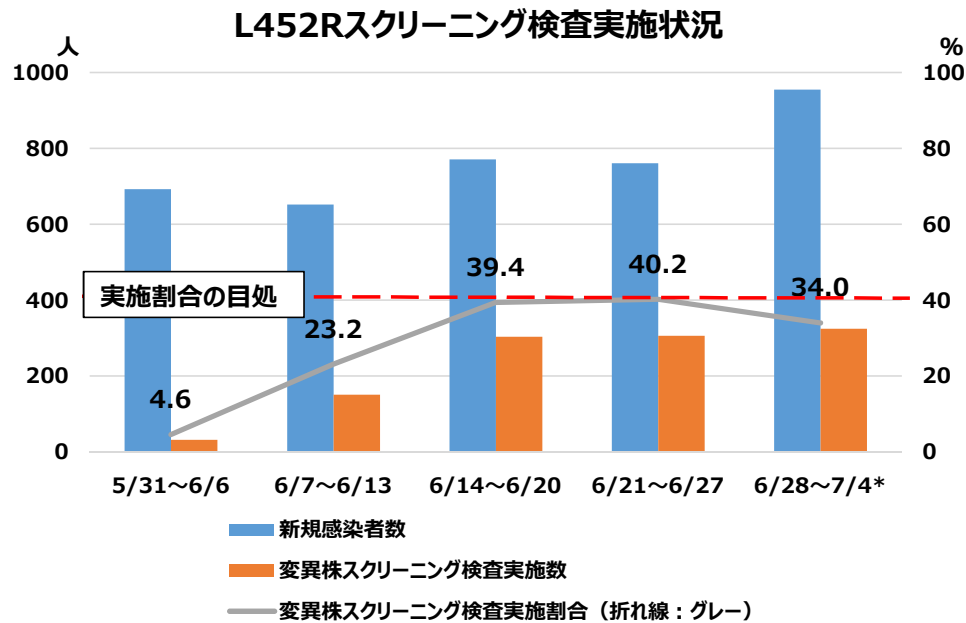
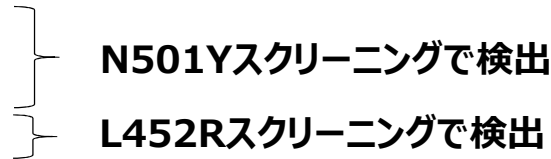


入院率（割合）：当該月に検査診断された新規感染者のうち入院したもの。死亡転帰例はすべて入院したとする。また、他県管理例は除外。

# 変異株スクリーニング検査実施状況と変異株確認状況

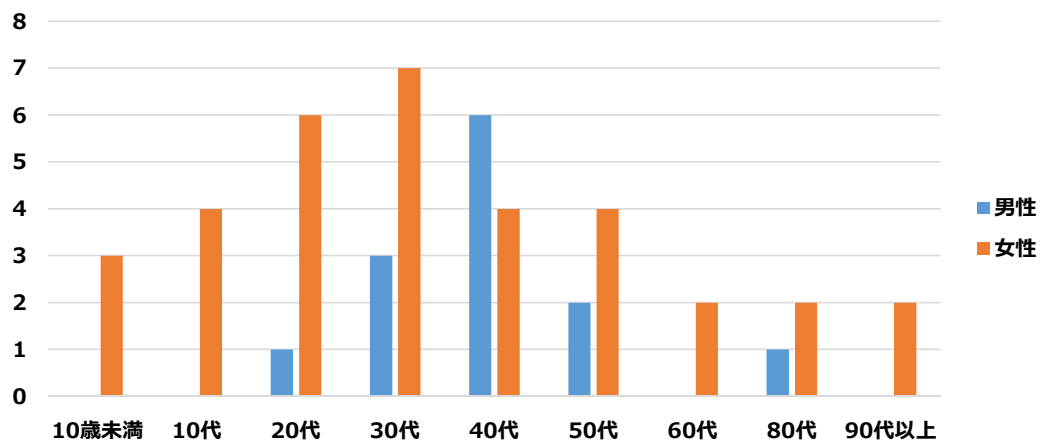
VOCとして以下の4つの変異株が含まれる。

- 1 アルファ株 (B.1.1.7 ; 英国株)
- 2 ベータ株 (B.1.351 ; 南アフリカ株)
- 3 ガンマ株 (P.1 ; ブラジル株)
- 4 デルタ株 (B.1.617.2 ; インド株)



# 変異株陽性者の属性

デルタ株感染者の性・年齢分布



<7月11日時点（速報値） 47例>

ゲノム解析による株の特定

ベータ株（B.1.351；南アフリカ株）	3
ガンマ株（P.1；ブラジル株）	61
デルタ株（B.1.617.2；インド株）	47

<7月11日時点（速報値）>

デルタ株陽性者47名の死亡

	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代以上	計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

<7月11日発表分まで>

# 新型コロナウイルスワクチン接種



## 新型コロナウイルスワクチンの接種について

### 1 高齢者（65歳以上）へのワクチン接種状況（令和3年7月11日現在）

	人 口	1回目接種	2回目接種
千葉県	1,702,637人	1,280,184人 (75.19%)	739,006人 (43.40%)
全 国	35,486,339人	27,014,247人 (76.13%)	16,536,802 (46.60%)

### 2 全世代の接種状況（令和3年7月11日現在）

	人 口	1回目接種	2回目接種
千葉県	6,319,713人	1,414,208人 (22.38%)	763,574人 (12.08%)
全 国	127,128,905人	31,414,202人 (24.71%)	17,395,580人 (13.68%)

※ いずれも内閣官房 IT 総合戦略室（政府CIOポータル 新型コロナワクチンの接種状況）による

## 新型コロナウイルスワクチンの接種について

### 1 高齢者（65歳以上）へのワクチン接種率（一都三県）

	1回目接種	2回目接種
千葉県	75.19%	43.40%
東京都	75.25%	48.58%
神奈川県	77.84%	42.53%
埼玉県	75.15%	43.33%

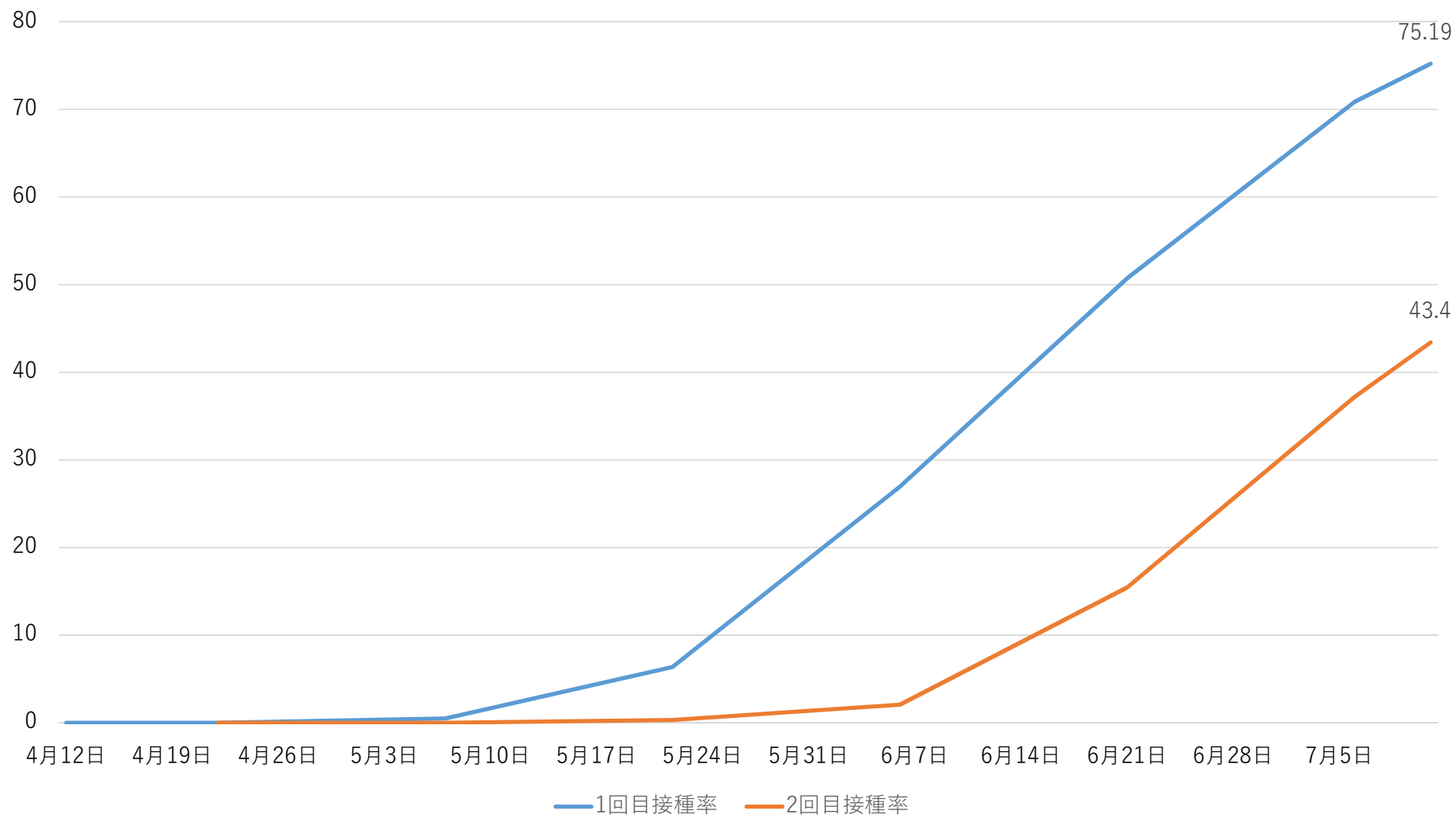
### 2 全世代の接種率（一都三県）

	1回目接種	2回目接種
千葉県	22.38%	12.08%
東京都	21.66%	11.51%
神奈川県	22.85%	11.35%
埼玉県	21.88%	11.73%

※ いずれも内閣官房 IT 総合戦略室（政府CIOポータル 新型コロナワクチンの接種状況）による

# 新型コロナウイルスワクチンの接種について

本県の高齢者への接種率の推移（令和3年7月11日現在）



# **滞在人口の日別推移 (4月1日～7月11日)**

# 滞在人口の算出方法

## ○データ提供

- ・株式会社 A g o o p

## ○データの取得方法

- ・スマートフォンの特定のアプリのうち、承諾を得たユーザーからGPS位置情報を取得。アプリインストールユーザーからの取得のため通信キャリアには依存していない。

## ○解析エリア

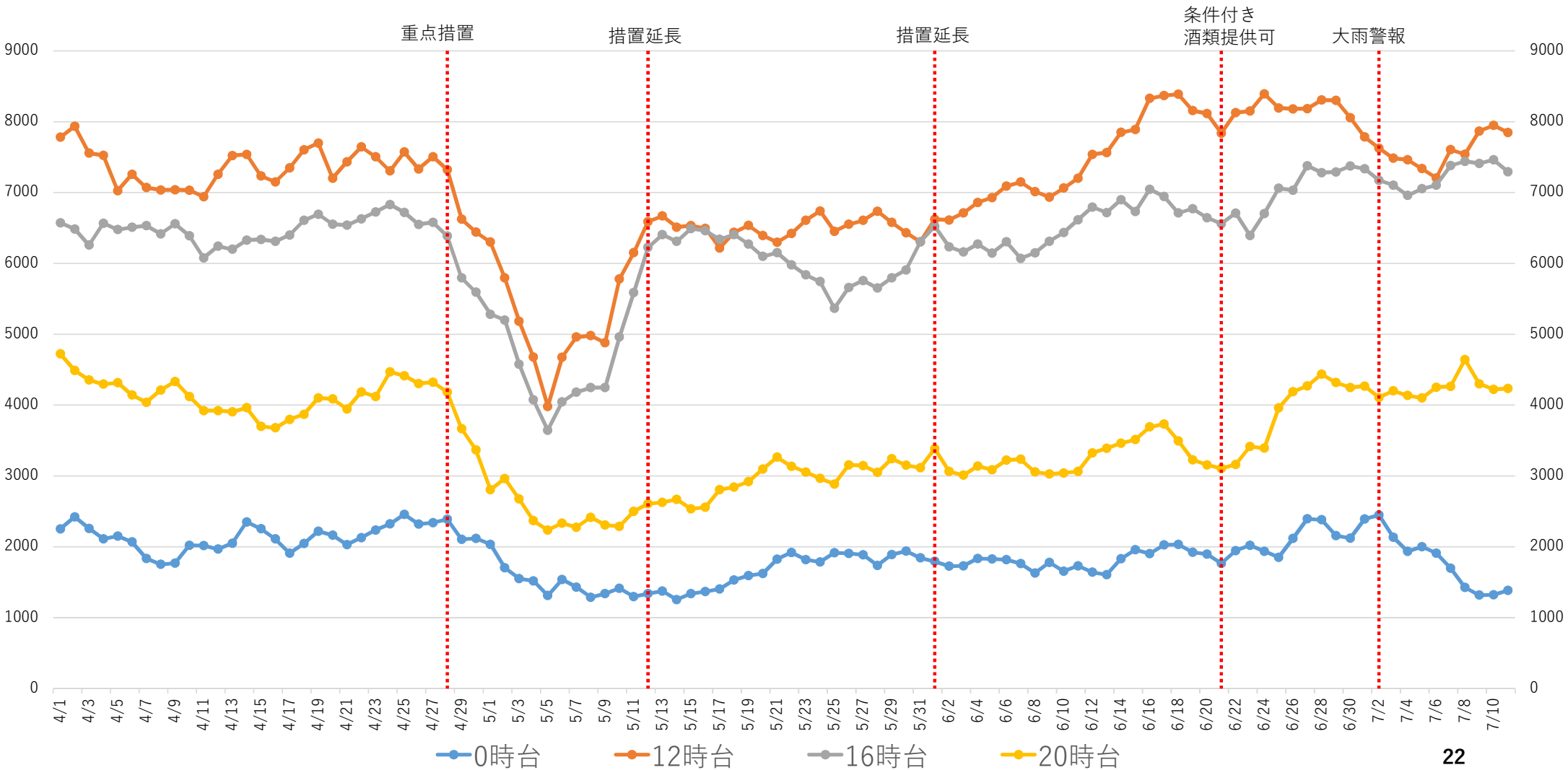
- ・千葉中央駅、船橋駅、松戸駅については、A g o o pが指定する観光・繁華街エリア範囲
- ・市川駅については、駅中心の半径100mの同心円

## ○解析値

- ・0時台、12時台、16時台、20時台の市外在住者の7日間平均の滞在人口
- ・滞在人口はあるエリアに1人の人が1時間滞在していた場合は1人、30分滞在していた場合は、0.5人として計算

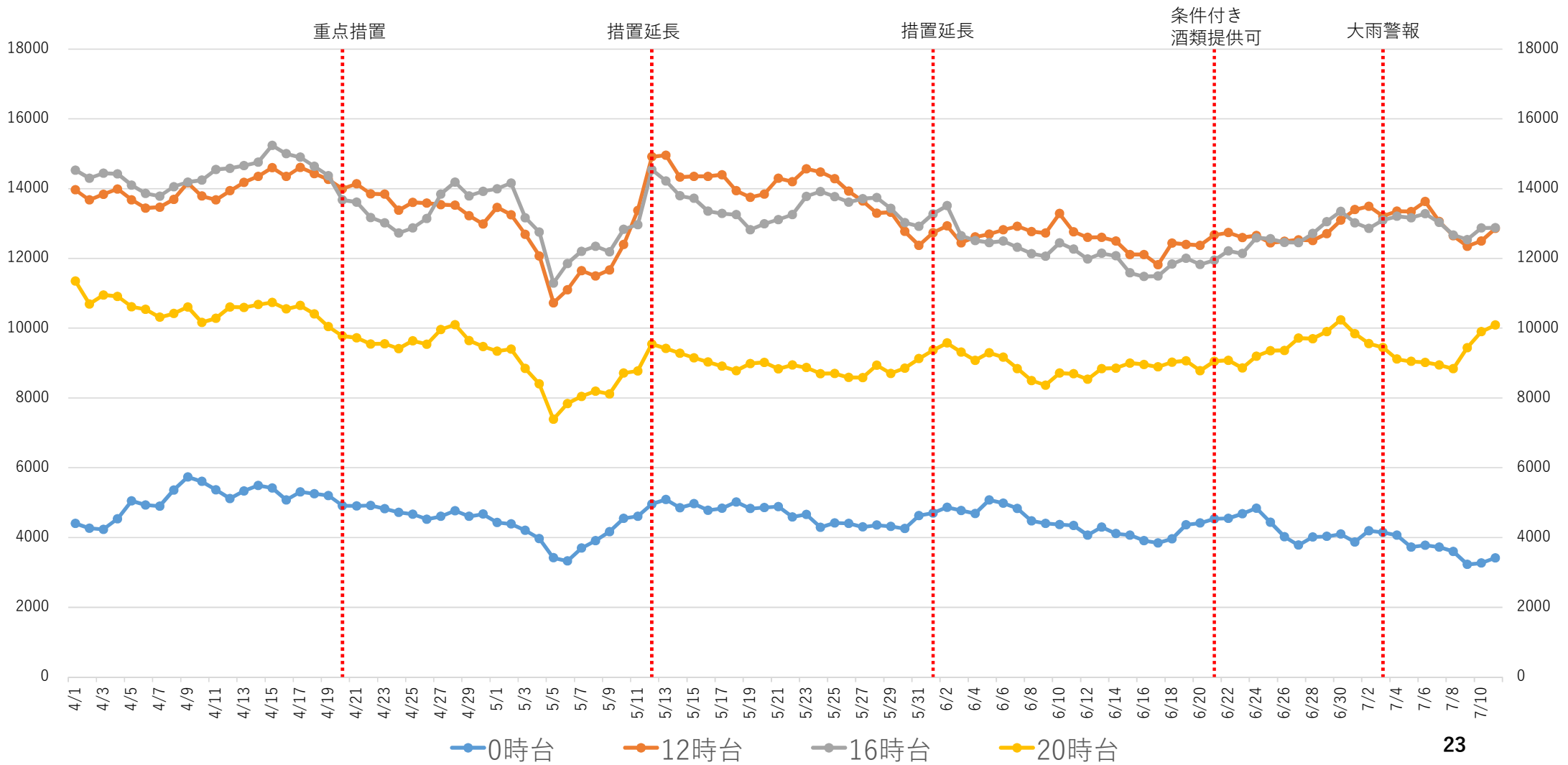
# 市外在住者の滞在人口の日別推移（千葉中央駅）

データ提供元：(株)Agoop



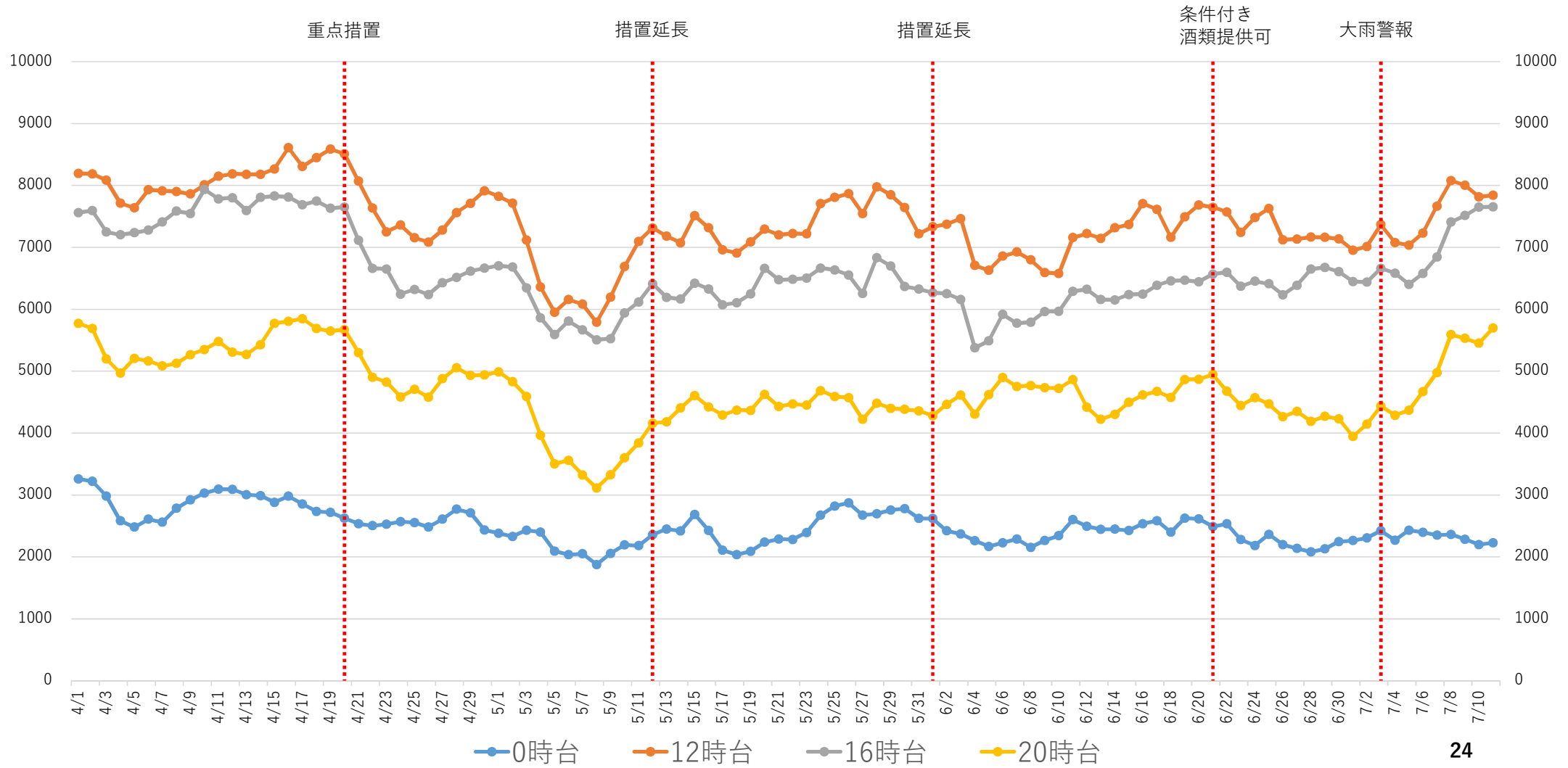
# 市外在住者の滞在人口の日別推移（船橋駅）

データ提供元：(株)Agoop



# 市外在住者の滞在人口の日別推移（松戸駅）

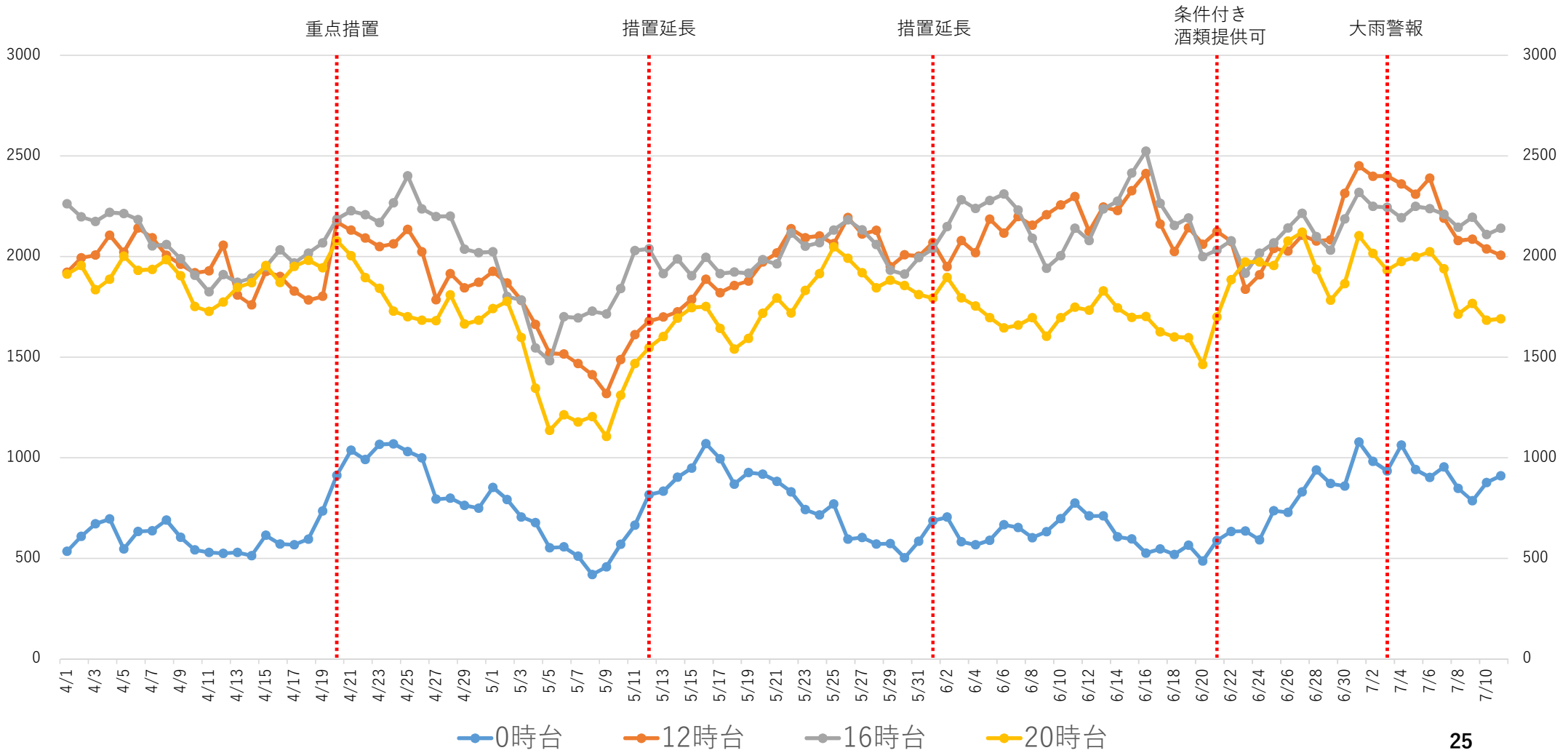
データ提供元：(株)Agoop





# 市外在住者の滞在人口の日別推移（市川駅）

データ提供元：(株)Agoop



# 飲食店の感染防止対策に関する 現地調査の実施状況

まん延防止等重点措置区域の飲食店を中心に、感染防止対策の順守徹底を図るため 現地調査を実施。対策の不十分な店舗に対しては、繰り返し実施し改善を促す。

- 調査対象：まん延防止等重点措置区域
- 調査内容：基本4項目（アクリル板等の設置、手指消毒の徹底、マスク着用の徹底、換気の徹底）、酒類提供の要件確認 等
- 実施状況：休業中などを除いて、措置区域内全ての店舗の調査を実施した。

期 間	現地訪問数	店内調査件数
4/21~6/20	24,381店舗	9,911店舗
6/21~7/11	約22,000店舗	約4,000店舗

※ 通報情報等を基に、時短順守状況等について現地確認も行っている。

# 千葉県の感染状況等

[ 7月14日 時点 ]

項目	本日の数値 (7月14日)	指標	
		ステージⅢ	ステージⅣ
1 感染の状況			
(1)新規感染者数(直近7日間平均)	181.1 人	—	—
(2)直近1週間と先週1週間の比較	1.30	—	—
(3)新規感染者数 (直近7日間合計 10万人当たり)	20.26人	15人／10万人 ／週以上	25人／10万人 ／週以上
2 医療提供体制の負荷			
(1)病床のひっ迫具合(病床全体) 現時点の確保病床数の占有率	36.9% (470 / 1275)	20%以上	50%以上

## 同じペースで増加した場合の2週間後の数値

項目	2週間後の数値	指標	
		ステージⅢ	ステージⅣ
1 感染の状況			
(1) 新規感染者数(直近7日間平均)	306.4 人	—	—
(2) 直近1週間と先週1週間の比較	1.30	—	—
(3) 新規感染者数 (直近7日間合計 10万人当たり)	34.26人	15人／10万人 ／週以上	25人／10万人 ／週以上
2 医療提供体制の負荷			
(1) 病床のひっ迫具合(病床全体) 現時点の確保病床数の占有率	62.3% (795 / 1275)	20%以上	50%以上

## 国アドバイザーボードにおける首都圏の評価

東京では、新規感染者数は増加が続き、約40、今週先週比は1.32。感染者は20-40代が多く、65歳以上は増加がみられるものの、割合は4%程度まで低下。50代以下を中心に、入院者数は増加傾向が継続しているが、重症者数は増加傾向から直近は横ばい。

埼玉、千葉、神奈川でも新規感染者数は増加が続き、それぞれ約14、19、24で、今週先週比の1以上が2週間以上継続。

夜間滞留人口は、東京では緩やかな減少が継続。一方、埼玉、千葉、神奈川では夜間・昼間とも滞留人口が増加。東京でも宣言解除後の1週目で急増しており、東京を中心に少なくとも当面は感染が拡大することが強く懸念される。

現状では、全国の新規感染者数の約3分の2を首都圏が占めている状況であるが、周辺や全国への拡大を波及させないためにも、対策の徹底が必要。